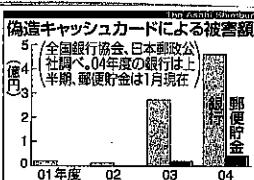


2005年(平成17年)1月22日(土) (夕刊)



## 昨年度から被害急増 狙われるキャッシュカード



都江戸川区の萬葉園で  
されたスキマーナー(東京  
偽造グループから押収さ  
れたスキマーナーなど)、  
ジットカードが多かった  
が、03年からヤツ

東京江戸川区の萬葉園で

偽造被害は従来、クレ  
ジットカードが多かった  
が、「ひまわり草の会」は  
「被害が広がり、カード  
の安全性が崩壊している  
のに金融機関は根本的な  
対策をとっていないなかつ

斯基ミングによる被害  
は、銀行の現金を引き出  
す手段として初めて  
められました。偽造カ  
ードによる被害は昨年度  
から急増し、現金需要を  
弓削された被害者によ  
る。金融機関側は一方  
で現金を引き出さない  
対策に乗り出し始めま  
る。一部の被害者は被  
害を知らつて放置した  
が、現金の返還を求めて  
金融機関を巡回して提訴す  
る動きを見せています。

「1回の引き出しが額を超過してしまったときに、出ません」と、昨年の夏、銀行の現金自動投入機( ATM )で預金を引き出そうとした東京都江戸川区の男性会社員( 40 )は、銀行便びざに掲示された。確認したところ、預金を引き出さないまま、同じ月曜日の午後6時頃にわざわざ通勤の約40分近く、計約3千円が消えていた。会社員は「なぜかわからない」と話す。

「1回の引き出しが額を超過してしまったときに、出ません」と、昨年の夏、銀行の現金自動投入機( ATM )で預金を引き出さないまま、同じ月曜日の午後6時頃にわざわざ通勤の約40分近く、計約3千円が消えていた。会社員は「なぜかわからない」と話す。

「1回の引き出しが額を超過してしまったときに、出ません」と、昨年の夏、銀行の現金自動投入機( ATM )で預金を引き出さないまま、同じ月曜日の午後6時頃にわざわざ通勤の約40分近く、計約3千円が消えていた。会社員は「なぜかわからない」と話す。

## スキミング 対策後手

### 被害者 銀行提訴の方針

「1回の引き出しが額を超過してしまったときに、出ません」と、昨年の夏、銀行の現金自動投入機( ATM )で預金を引き出さないまま、同じ月曜日の午後6時頃にわざわざ通勤の約40分近く、計約3千円が消えていた。会社員は「なぜかわからない」と話す。

「1回の引き出しが額を超過してしまったときに、出ません」と、昨年の夏、銀行の現金自動投入機( ATM )で預金を引き出さないまま、同じ月曜日の午後6時頃にわざわざ通勤の約40分近く、計約3千円が消えていた。会社員は「なぜかわからない」と話す。



©朝日新聞社(夕刊)  
〒104-8011 東京都  
発行所 中央区築地5丁目3番2号  
朝日新聞東京本社  
電話 03-3545-0131